



「再活」×2

不動産を「再活」し、日本を「再活」する。



平成 29 年 10 月 31 日

各位

会社名 株式会社アルデプロ
代表者名 代表取締役社長 椎塚裕一
(コード番号 8925 東証二部)
問合せ先 執行役員社長室長 荻坂昌次郎
(TEL 03-5367-2001)

子会社における販売用不動産の仕入に関するお知らせ

平成 29 年 10 月 27 日付「子会社の異動および販売用不動産の仕入に関するお知らせ」において発表した全国に所在する 208 件の収益レジデンスの仕入を本日行いましたのでお知らせします。

記

1. 子会社における販売用不動産の仕入

平成 29 年 10 月 27 日付「子会社の異動および販売用不動産の仕入に関するお知らせ」において発表しております、以下の販売用不動産を子会社の日本住宅開発特定目的会社（以下、「日本住宅開発」といいます。）が本日仕入いたしました。

なお、平成 29 年 9 月 29 日付「販売用不動産の売却契約の解除および連結子会社における仕入スキーム変更に関するお知らせ」で発表しているとおり、今回の仕入フローは日本住宅開発において調達した資金で以下の販売用不動産を仕入れたものです。具体的な仕入フローは以下のとおりです。

- ① 当社は仕入先との仕入契約を締結済みのため、当社が売主となり日本住宅開発と売買契約を締結。
- ② 日本住宅開発が本日、調達資金をもって当社に売却代金を支払い。
- ③ 当社は、上記の売却代金を受領と同時に仕入先に対して仕入代金を支払い。
- ④ 208 件の販売用不動産の所有権は、本日最終的に日本住宅開発において取得。

No.	所在地	種類	総床面積 (㎡)	地積 (㎡)
1	全国 208 件	収益レジデンス	47,322.05	47,841.13

(注 1) 総床面積、地積は合計数値です。

上記物件の仕入価格は、当社の平成 29 年 7 月期の連結純資産（76 億 39 百万円）の額を超える金額であります。

2. 今後の見通し

本件により、当社個別業績において日本住宅開発に対する売上高（平成 29 年 7 月期の個

別売上高 77 億 33 百万円以上の金額) が計上されますが、連結ではグループ内取引のため相殺されます。なお、今期の業績予想につきましては平成 29 年 9 月 14 日に発表した「平成 29 年 7 月期決算短信」に記載のとおり、合理的に予測可能となった時点で公表いたします。

以上